

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【ごぼう】 熊本県 上野さん

線虫被害が劇的に減って ごぼうの秀品率が増加。 播種直前に使えて作業効率がアップ。



とネグサレセンチュウがいて、コブができたりヒゲ根になったりして
優品以下にランクが下がってしまいますね。過去には、線虫被害が
あった圃場で半分以上のごぼうが出荷できないことがありました」
と線虫被害が目立つようになった約20年前から、ネマトリンエース
粒剤を使い続けているそうです。

「JAの指導員の方に相談したらネマトリンエース粒剤を勧めら
れました。使い始めてからは線虫被害が劇的に減り、秀品率が大幅
に向上しました」と効果を実感され、長年ご愛用いただいています。

播種直前に使えるから作業効率がアップ。 効果も高く、ごぼう栽培には欠かせない。

ネマトリンエース粒剤は畝立てと同時に使用されるそうで、「ご
ぼうは60cmから70cmほど根を張るので、なるべく地中に薬が
広がる様にしっかり混和することを心がけています」、また「播種直
前でも使えるので作業効率が本当に良いです」と処理してから播
種までに時間を置かなくてよいところも魅力的だそうです。

さらに、「菊池水田ごぼうの品質をキープする上で、ネマトリン
エース粒剤を使って水田ごぼうに最適な土壤環境を作るよう心が
けています」、「高品質なごぼう作りにネマトリンエース粒剤は欠か
せない。これからもネマトリンエース粒剤を使っていきます」と嬉し
い言葉をいただきました。

上野さんは高齢化と新規就農者不足に悩む地元に貢献したいと
思い、30歳の時に勤め先を退職して就農しました。今後の目標に
ついて、「高齢化で農業を引退する方が増えるなか、地元の農地を
守っていくために行政や地域と連携しながら、将来の農業をしっか
り考えて行動していきたい」と話す頼もしい姿に、今後も目が離せ
ません。

※取材時(2024年3月)における個人の感想をもとに作成しています。



*剣は合成です

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



石原バイオサイエンス株式会社

本社 普及部 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます